



発行所 大阪府食鳥肉販売業生活衛生同業組合
〒554-0012 大阪市此花区西九条2-5-6

通 巻 478 号
平成25年7月15日発行
TEL (06) 6461-3498
FAX (06) 6461-7126

支部活動を基本に、全員参加を目標として 事業を通じて組合の目的を果たす

大阪府食鳥肉販売業生活衛生同業組合
田 中 靖 章（鳥藤たなか・旭区）

今回は、副理事長の要職に就かれた新進気鋭の田中氏を訪ねました。今後の組合の在り方、専門店に求められる要件等についてお尋ね致しました。冒頭、氏は、「私が副理事長に就いてよいのか?」。一方で「微力ながら組合のお役に立ちたい」と謙虚さと責任感を持ち合わせ、更に心身ともに成熟され働き盛りの重厚さを秘めるリーダーに相応しい人物とお見受け致しました。

以下、質問事項にお答えいただきました。



1. 組合の現況と疑念

多くの組合員は、日々の業務に飲み込まれ、組合から提供される業界情報や様々な連絡事項（全国食鳥新聞、大阪食鳥だより、その他都度に発信される書類や小冊子）が高覧され、確実に、そしてタイムリーに活用されていないのではないか? 組合の設立目的や組合が行う事業についても、十分に理解していただけていないのではないか? 疑念の残るところです。従って今一度、組合も組合員も共に組合設立の目的や事業活動について再確認をして、所期に立ち返らねばならない時ではないでしょうか。

組合も定款に明文化されている事業を行っているのか、あるいは行なっている事業が目的に適っているのか、組合員が今求めている

ことは何か、それ等に応えられているのか。

現在、組合員は売上の減少に、経営状態の困窮や後継者不在等、多くの課題を抱えていらっしゃるかと存じます。

組合員の悩みは自己責任の問題としてかたづけられるのか、解決不可能と見限るのか、例え一部でも支援で緩和できないのか。組合員に共通した課題に関しては、理事会等で議論し、解決策を見出せないものか。

2. 組合と組合員の関わり方、それは支部組織を活かす

組合活動は、全員参加が基本と考えます。一つの束、一つの塊となって組合が存在し、目的を共有し運営できるもの。今一度、支部組織強化に努め、組織役職者全員が、手分けをして支部長を立て、組織運営の要諦を理解していただいて、支部毎に三ヶ月に一回位の割合で、支部組合員全員の出席を促し、組合

の事、組合員自身の事、業界の事、近隣の情報交換、あるいは自店の強み弱み等、意見交換や懇親に努めることから始めてはどうでしょうか。

3. 組合の存在価値や、その魅力の発揮

前述の支部活動を通じて、組合員の意見を整理し、内容毎に区分し地方の行政庁や中央官庁に陳情してゆく。それ等は、規制緩和であったり、組合ならではの融資制度改革（より借り易いものへ）。組合で解決できる様々な意見や悩み事もあるでしょう。理事長を始め経営に練達された役職者が速やかに悩み事の解決に対応してゆく。その形は組合員にとって、組合の魅力そのものと考えます。

組合員さんからの聴聞は、支部活動が一番有効と考えます。組合の魅力づけは、役職員の職務遂行意欲の高さを問われる事でもあります。

4. 会員減少傾向のなか、増強の秘策は

まず第一は、行政機関の協力によるアウトサイダー（組織の外部の人々）に対して、営業許可証発行時に、組合加入を条件としていただくこと。

次は支部活動を活発にして、組合の魅力を発揮し、その地域に於けるアウトサイダーに組合活動の価値を自ずと認めてもらうこと。

更には、業際市場である焼き鳥屋さん、鳥の空揚げ店、鳥料理店、スーパーの精肉部門等を組合加入の是非について考えることなどです。

5. その他の取り組みについて

1) 鶏卵協議会との合同事業として消費促進宣伝活動を展開すること。

組合事業として、その是非を組合員の皆様に御意見をお聞きしたい。

2) 組合員の後継者に青年部への参加を呼び掛けたい。

6. これから我々専門店経営に影響ある世の中の変化と対処法について

1) 高齢化、人口減少そして市場の縮小

我々専門店は、価格競争の波に呑み込まれない為に日頃から、高品質、高付加価値商品、木目細かな対応に心掛けねばならないと考えます。

2) 女性の社会進出が更に進む

生産労働人口が減少する日本にあっては、女性の社会進出は欠かせず、それはスピードを持って拡大します。女性の家庭での炊事からの解放となり、総菜品、おかずの需要の増加が見込まれることとなります。

3) 安全・安心への意識の高まり

我々にとっては有難いことに、国産鶏肉が重視されます。従って店舗の衛生設備は元より、調理法、商品管理法、陳列技術を磨いて競合店との差別化を、お客様目線で図りましょう。

4) エネルギー価格の高騰

家庭での省エネ工夫の必要性が高まり、簡単調理品、半加工品、総菜品の需要が増えると見込まれます。

5) 食品スーパー、コンビニ等の異業態との競争の激化が進む

今一度、「矢張り食鳥専門店、なぜ専門店か」を考えてみましょう。

専門店の強みを、消費者に如何にして伝えるのか。解体の実演、手間を惜しまない品づくり、鮮度重視の徹底など。

清潔で、衛生的な店構え等を示しましょう。

6) 宅配や宅配弁当業界への新規参入が絶えません。買物代行サービスも行なわれています。

直近ではマクドナルドやほっかほっか弁当店も宅配を宣言しました。

私達も市場全体で、商店街でも取り組みを考え、試行錯誤を重ねる必要があります。

7) インターネットの普及

食料品についても、「御せち」や「ハレの日」の御馳走等は、ネット通販が売上を伸ばしています。組合を窓口として考えてもよいのではと存じます。

以上思うところをご批判や異論もあろうかと存じますが、お答えを致しました。

我々専門店共通の課題でもあり、ご一考く

ださい。

実に微力ではご座いますが、理事長のご指導の元に組合員各位の方に向い、お客様目線で研鑽を積み、常に売上の上伸の方策を考えてご期待にお応えする所存です。

皆様には何卒よろしく御指導のほどお願い申し上げます。

こんにちは組合です

会 議

○第1回執行部会 5月1日(水) PM4:00～ 於 「吉兆」リーガロイヤルホテル地下1階
議 題

1. 平成24年度収支決算書(案)について
2. 平成24年度収支予算(案)について
3. 第42回全鳥連近畿ブロック全国大会(大阪)について
 - (1) 収支予算について
 - (2) 進行表について
 - (3) 懇親会アトラクションについて
 - (4) 観光について
 - (5) その他
4. 報告事項

○会計監査 5月8日(水) PM3:00～ 於 大阪食鳥会館
平成24年度損益計算書、貸借対照表、財産目録ならびに関係帳簿について監査を受けた。
監査 谷 和宜・小畑 雅嘉・宇田 周二

○第209回理事会 5月23日(木) PM6:00～ 於 大阪食鳥会館
議 題

1. 平成25年度通常総会議案書(案)について
 - (1) 平成24年度事業実績報告について
 - (2) 平成24年度収支決算書について
 - (3) 平成25年度事業計画(案)について
 - (4) 平成25年度収支予算(案)及び賦課金の賦課並びにその徴収方法(案)について
2. 平成25年度通常総会進行予定表
3. 第42回全鳥連近畿ブロック全国大会(大阪)について
4. その他

○平成25年度通常総会 5月28日(火) AM11:00～ 於 リーガロイヤルホテル

第1号議案 平成24年度事業実績報告書承認の件
第2号議案 平成24年度事業収支決算書承認の件
第3号議案 平成25年度事業計画(案)承認の件
第4号議案 平成25年度収支予算(案)及び賦課金の賦課並びにその徴収方法(案)承認の件

- 青年部総会 6月8日(土) PM5:00～ 於 「すたんど割烹日本」道頓堀店
第1号議案 平成24年度事業実績報告承認の件
第2号議案 平成24年度事業収支決算書承認の件
第3号議案 平成25年度事業計画(案)承認の件
第4号議案 平成25年度収支予算(案)承認の件
第5号議案 役員改選(案)承認の件
- 消費促進宣伝事業部会 6月17日(月) PM1:00～ 於 大阪食鳥会館
(関西鶏卵流通協議会との打合せ会)
議 題 1. 親子丼の日実施について
2. その他

渉外事項

- 5月 7日(火) 大阪府憲法施行記念式並びに知事表彰式
5月 7日(火) (公社)大阪食品衛生協会正副会長会議並びに理事会
5月14日(火) (一社)日本食鳥協会関西支部平成25年度通常総会
5月16日(木) 全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会執行部会
5月16日(木) 第13回生活衛生関係営業の振興に関する検討会
5月17日(木) (公財)全国生活衛生営業指導センター第1回事務局会
5月17日(木) (公財)全国生活衛生営業指導センター第1回理事会
5月17日(木) (公財)全国生活衛生営業指導センター第1回評議員会
5月19日(日) 参議院議員尾辻秀久と日本のあり方を考えるセミナー
5月20日(月) 衆議院議員中山泰秀政経パーティー
5月21日(火) 第31回大阪府食生活改善連絡協議会総会
5月27日(月) (公社)大阪食品衛生協会平成25年度通常総会
5月28日(火) 第42回全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会近畿ブロック全国大会(大阪・2日間)
6月 2日(日) 第23回「どこへ行くNIPPON」セミナー
6月 4日(火) (一社)日本食鳥協会第1回小売部会運営委員会
6月 5日(水) (一社)日本食鳥協会第1回理事会
6月 7日(金) 衆議院議員石破茂君を囲む会
6月11日(火) 大阪府食肉公正取引協議会第34回通常総会
6月15日(土) 兵庫県食鳥肉販売業生活衛生同業組合通常総会
6月18日(火) (公財)大阪府生活衛生営業指導センター経営特別相談員等連絡協議会
6月25日(火) (一社)日本食鳥協会第53回定時総会
6月28日(金) 衆議院議員茂木敏充2013政経フォーラム

冷凍・冷蔵・空調・企画・設計・製作・施工・修理



H. R. C.

北陽冷機株式会社

本社工場 〒547-0001

大阪市平野区加美北3丁目7番13号

TEL大阪(06)6792-4511(代) 夜間(06)6792-4590

FAX(06)6792-4584

表 彰

1. 大阪府知事表彰（公共功劳）

副理事長田中靖章氏・常務理事島田吉雄氏は永年に亘り食品衛生・生活衛生の普及啓蒙並びに、組合の育成発展に貢献した功績が認められ、去る5月3日付けにて発令があり、5月7日（火）グランキューブ大阪（大阪国際会議場）において憲法施行記念式並びに表彰式が執り行われ、席上で公共（衛生関係）功劳の代表者に知事から表彰状が渡された。

2. 平成25年5月28日（火）リーガロイヤルホテルに於いて、第42回全鳥連近畿ブロック全国大会（大阪）が開催されました。その席上、生活衛生の普及啓蒙ならびに組合経営に貢献し功績のあった各氏が表彰されました。

当組合関係の受賞者は次の通りです。（順不同・敬省略）

1) 厚生労働省健康局長表彰

木下 幸徳（木下食鶏）・山本 才司（鳥ぴん(株)）
齊藤 俊徳（株丸徳）・井元 克典（株鳥芳）
島田 繁人（有鳥清）

2) (社)全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状

齊藤 俊徳（株丸徳）・井元 克典（株鳥芳）
長濱 知幸（鳥長）・田中 和衛（田中商店）
楠本 信一（鳥庄）・夏山 広和（株紅鳥）
丸岡 保夫（有鳥中商店）・堀部 和夫（有鳥常）
鞍本 靖常（株とり甚）・谷 和宜（鳥清）
小畑 雅嘉（鳥辰）・宇田 周二（株鳥白本店）

3) 全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会会長表彰

山田 達治（有山田商会）・牧田 達雄（鳥辰商店）
菊井 健三（とり菊）・川端 奉二（鳥甚）
水口 和子（鳥安）・井上 清克（鳥ぴん）
池田 恭一（鳥きよ）・寺崎 利夫（鳥城）
中山 勇（とり三商店）・黒江 清美（黒江かしわ店）
森田 博司（森田鶏肉店）・白川 弓夫（鳥治）
福本千恵子（鳥福）・西田 敏夫（とりけい）
岩崎 裕美（田辺鳥豊）・川田 豊（有堀江鳥市）
岡田 俊司（有岡田商店）・本間 辰彦（とりしまプロラー）
岩香 恵子（青柳商店）・西川 武彦（鳥ぴん）

この度、受章された各位には組合員一同心からお祝い申し上げ、今後更なるご活躍を祈念いたします。

若どり から揚げ粉 ●大阪府食鳥肉販売業生活衛生同業組合推奨●

**取扱商品：サラダ油・醤油・味付塩コショウ・中ザラ糖
片栗粉・みりん・マイソフトグリーン（洗剤）他**

(株) 宏 栄

TEL (0729) 60-9331

FAX (0729) 60-9334

〒678-0921 東大阪市水走5丁目4-23

第42回全鳥連近畿ブロック 全国大会(大阪)開催

平成25年5月28日(火)午後2時30分から大阪市北区のリーガロイヤルホテルに於いて、全国から会員はじめ来賓等200名近く参加し、第42回全鳥連近畿ブロック全国大会(大阪)が盛大に開催された。全鳥連近畿ブロック全国大会では新井眞一副会長が開会の辞を述べた後、井元 弘会長より歓迎の辞で「今回の全国大会のテーマは“国産食鳥産業を大切に育てよう”を大阪から発信しよう。生産・流通・販売が揃ってこそ、消費者に美味しい鶏肉を届けることができるが、それがなかなか揃わないのは輸入鶏肉が関係している。消費者に美味しい鶏肉を届けるのが我々小売店の大事な仕事である」と述べられ、続いて松本輝明近畿副ブロック長が「国

産食鳥産業を大切に育てよう」と大会宣言を朗読。

引き続き、表彰式が行われ厚生労働省健康局長表彰(9名)、(社)全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状(15名)、全鳥連食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会会長表彰(30名)の授与が行われた。受賞者を代表して山本才司大阪食鳥組合専務理事が「この栄誉を深く胸に刻み、業界の繁栄のため努力する所存である」と謝辞を述べた。

来賓謝辞では田村憲久厚生労働大臣(代理)、橋下 徹大阪市長(代理)、中山太郎元外務大臣、北川イッセイ参議院議員、大森利夫(社)全国生衛組合中央会理事長(代理)、松井一郎大阪府知事(代理)、安居祥策日本

政策金融公庫総裁(代理)、芳賀 仁(一社)日本食鳥協会会長の8氏が全鳥連の発展を祈念する言葉を贈った。中川 修近畿副ブロック長が閉会の辞を述べて全国大会を終了。

会場を移して懇親会を開催。懇親会では、会場の一角に総料理長の指揮の下、若手シェフなどの鶏肉を使った新作メニュー40点が並べられ、大きな注目を集めた。



全国大会式典

スケールレジスター

UNI-9

お客様への大型液晶ディスプレイで楽しく、かしこい買い物をご提案。お買い得情報や、おいしい調理方法のご紹介、さらに産地やこだわりのご紹介などをビジュアルで美しく分りやすくアピールできます。

コミュニケーションから始まるお買い物をご提案



▼ ISHIDA

人 関西イシダ株式会社

本社 大阪府吹田市江の木町26-20
06-6310-9161
奈良 奈良市西九条町2丁目12-5
0742-63-1255

鈴木 忠副会長の開宴の挨拶で懇親会が開催され、来賓を代表して中山泰秀衆議院議員が挨拶。齋藤武彦専務理事の音頭で乾杯。神戸吉兆の料理で、余興は正司敏江、若江ほん両氏による漫才で盛り上がった。次期開催の中四国ブロックの吉田道数副会長へ団旗が渡された。続いて寺内正人大阪食鳥組合専務理

事の音頭で「大阪締め」があり、鈴木章夫副会長の閉宴のことばで盛会裡に全鳥連近畿ブロック全国大会を無事終了した。

最後に、第42回全鳥連近畿ブロック全国大会（大阪）に際し、組合員の皆様のご尽力、ご協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。



食鳥肉料理展示品



次期開催地の中四国ブロックへの団旗引継ぎ

平成25年度組合通常総会開催

平成25年度通常総会は、平成25年5月28日（火）午前11時30分からリーガロイヤルホテルに於いて開催された。寺内正人専務理事の司会により、吉川副理事長が開会の辞を述べ、井元 弘理事長のあいさつの後、引き続き

井元 弘理事長を議長に議案審議に入った。

第1号議案 平成24年度事業実績報告書承認の件

第2号議案 平成24年度収支決算書承認の件

第3号議案 平成25年度事業計画（案）承認の件

第4号議案 平成25年度収支予算（案）及び賦課金の賦課金並びにその徴収方法（案）承認の件

上程議案総べて原案通り可決承認され、田中靖章副理事長の閉会の辞で総会を終了した。

肴どろから揚げ粉

《油よごれが少なく、おいしく》
《きれいに仕上がります。》

★とり肉専門店推奨品★



（家庭用）70g×10×4



（業務用）2kg×5

（製造元）日本製粉株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 TEL. 03-3350-2411
大阪支店食品営業部 TEL. 06-6448-6401

（発売元）全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会

〒110-0004 東京都台東区下谷2-1-10 伊尾ビル TEL. 03-3876-1680

青年部平成25年度 組合通常総会開催される

当組合青年部の通常総会が、平成25年6月8日（土）午後5時00分から「すたんど割烹日本」道頓堀店で開催された。嶋中隆治氏の司会で進行し、長濱会長が「さまざまなイベントにご協力いただき、感謝している」と挨拶を述べた。

続いて議案審議に移り、

第1号議案 平成24年度事業実績報告書承認の件

第2号議案 平成24年度収支決算書承認の件

第3号議案 平成25年度事業計画（案）承認の件

第4号議案 平成25年度収支予算（案）承認の件

第5号議案 役員改選（案）承認の件

5議案いずれも原案どおり可決承認された。

新会長に選出された津村佳彦新会長は「青年部を発展させるために頑張っていきたい。そのためには皆さんのご協力が必要となってくるので、よろしくお願い致します」と協力を呼びかけた。続いて井元 弘理事長より「TPPという問題が迫っているが、国産鶏肉は守っていかなければならない。国産鶏肉

の良さをいかにアピールするか、現在計画を立てているところ。皆さまも国産を念頭に置き、店舗・企業を発展させていただきたい。」と述べられた。

嶋中隆治氏の閉会の辞で終了した。

青年部の新役員は次の通りです。

会 長	津村 佳彦
副 会 長	中川 丈城・芝池 健吾
会 計	前枝 良武
会計監査	山本 才純・長濱 知幸



井元理事長を囲んでの新役員

日本食研

<http://www.nihonshokken.co.jp/>

日本食研株式会社

大阪支店

大阪府大阪市淀川区宮原4-6-18

新大阪和幸ビル3階

TEL：06-6150-1161

食鳥肉用包丁の専門メーカー

濃 州 美 兼 作

兼 松 工 業 株 式 会 社

〒501-3265 岐阜県関市小瀬2255-1

☎ 0575-22-1291

FAX 0575-22-1290